

山の陰で人工光合成研究

私の所属する島根大学は、その名の通り島根県に設置されており、鳥取県と共に「山陰地方」に分類されています。シンポジウム等で人工光合成研究を重視している事を説明しますと、「島根県は、山の陰で日照時間が少ないのでは・・・」と苦笑コメントをされる事もありますし、地域の高校生からは、「島根県には、水素ステーションが無いですよね?」とのコメントを受けた事もあります。島根県は、再生可能エネルギー研究に従事している科学者・企業が少ないことは事実です。しかし、近年の人工光合成への関心や再生可能エネルギーへの注目により、地域の方々からの関心が徐々に向上していることも事実です。・・・